

ボールねじの呼び番号

例：R 32-10 B2-FSVE-600-700-0.008 A2

A2（精密級+ゴムワイパー）、A3（精密級+フィルムシール）

B2（転造級+ゴムワイパー）、B3（転造級+フィルムシール）

高防塵ボールねじの用途

木工機械、レーザ加工機、放電加工機、高精度輸送設備、ロボット関連装置など防塵が要求される装置。

スペーサーピース付きボールねじ

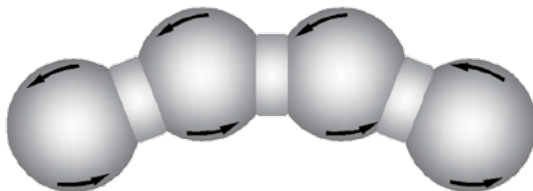
構造と特徴

スペーサーピース付きボールねじはボール同士の衝突、摩擦がなくなり、グリースの保持力を増加させます。これにより低騒音、潤滑油補給期間の延長と滑らかな作動を実現できます。

特徴

低騒音、好音質、高精度

スペーサーピース付きは、ボール間で発生する干渉音が無くなり、低騒音で好音質です。また、摩擦の減少でボールねじの温度上昇も減らせるので、精度が維持できます。



補給期間の延長

ボール間摩擦がなくなり、スパーサーピースの油溜り溝設計でグリース保持力が向上し、長期間メンテナンスフリー運転を可能にします。



滑らかな作動

スパーサーピースでボール同士の摩擦がなくなり、トルク特性が改善され、トルク変動を抑え、低速時の等速性が維持でき、高い位置決め精度を可能にします。

